

NEWS RELEASE

一貫生産開始以来 85 年、高品質な製品・サービスを提供
三菱電機 昇降機 国内累計生産台数 50 万台達成のお知らせ

三菱電機株式会社は、エレベーター・エスカレーターなどの昇降機の国内累計生産台数が 2020 年 9 月に 50 万台を達成しましたのでお知らせいたします。

当社は、1935 年に神戸製作所（兵庫県神戸市）でエレベーター・エスカレーターの一貫生産を開始して以来、85 年にわたり、昇降機の開発・生産を行ってきました。1964 年には、昇降機の専門工場として稻沢製作所（愛知県稻沢市）を設立し、昇降機のリーディングカンパニーとして、世界 90 カ国以上に製品を納入しています。

今後も、安全・安心・快適性などを追求した高品質な製品とサービスを提供するとともに、さらなる技術開発を推進し、多様化する社会課題の解決に貢献します。



稻沢製作所

今後の取り組み

昇降機事業を取り巻く環境は、建物の高層化・大規模化に加え、安全を求める意識の高まりなどにより、大きく変化してきました。また昨今では、新型コロナウイルスの感染拡大防止に向けた「新しい生活様式」への移行も進んでおり、このような変化への柔軟な対応が求められています。

今後は、安全・安心・快適な移動を提供することはもとより、AI や IoT 技術の活用により、各種ビル設備やロボットなどのモビリティと連携してビルの効率性や快適性を向上させるなど、ビル全体の価値を向上させる新たな製品やサービスを提供することで、多様化する社会課題解決に貢献してまいります。

稻沢製作所の概要

1964 年に昇降機の専門工場として設立して以来、当社の昇降機マザーワークとして、安全・安心、快適にこだわった開発・生産を行い、これまでに世界 90 カ国以上への納入実績があります。

今後も、市場ニーズにお応えするために、エレベーター試験塔「SOLAÉ（ソラエ）」や開発検証施設「昇降機 QM センター」による先進的な技術・製品の開発力や検証機能のさらなる強化に加え、研修センター「SOLAÉ place」や据付研修センター「匠」など研修施設の充実化による人材育成を推進し、開発から製造、据付、保守までワンストップで、高品質な製品・サービスをグローバルに展開していきます。

所在地	愛知県稻沢市菱町 1 番地		
敷地面積	184,000m ²	建物面積	152,500m ²
主要生産品目	エレベーター、エスカレーター、ビルマネジメントシステム		

50万台達成の歩み

西暦	できごと
1931	三菱昇降機事業開始 神戸製作所にて制御装置の生産開始
1935	神戸製作所で昇降機の一貫生産を開始 三菱神戸病院にエレベーター第1号機を納入 伊勢丹本店にエスカレーター第1号機を納入
1937	名古屋製作所にエレベーター工場を設立
1964	稻沢製作所設立
1965	昇降機生産台数が累計1万台を達成
1966	稻沢製作所に高さ65mのエレベーター第1試験塔を完成
1978	サンシャイン60に当時世界最速となる分速600mのエレベーターを納入
1982	日本初の可変電圧・可変周波数(VVVVF)インバーター制御方式のエレベーターを発売
1983	昇降機生産台数が累計10万台を達成
1985	世界初のスパイラルエスカレーターを納入
1993	横浜ランドマークタワーに当時世界最速となる分速750mのエレベーターを納入 昇降機生産台数が累計20万台を達成
2000	昇降機生産台数が累計30万台を達成
2001	電力回生システムを活用した省エネルギー形停電時自動運転装置「エレセーブ」を発売
2004	待ち時間・乗車時間を短縮する日本初の「可变速エレベーターシステム」を開発 昇降機生産台数が累計35万台を達成
2007	高さ173m(当時世界最高)のエレベーター試験塔 SOLAÉを完成
2009	昇降機生産台数が累計40万台を達成
2014	開発検証施設「昇降機QMセンター」稼働開始
2016	上海中心大厦に当時世界最高速となる分速1230mのエレベーターを納入 新研修センター「SOLAÉ place(ソラエ プラス)」稼働開始
2019	据付研修センター「匠」稼働開始
2020	9月 昇降機 国内累計生産台数50万台を達成 10月6日 昇降機生産50万台目となるエレベーターを出荷 (上海三菱電梯有限公司「深圳星河ツインタワー」向け)

お客様からのお問い合わせ先

三菱電機株式会社 ビル事業部
〒100-8310 東京都千代田区丸の内二丁目7番3号
TEL 03-3218-4544 FAX 03-3218-4674